お問い合わせ

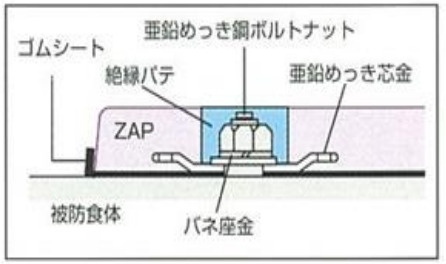
施工要領

ボルト固定式（Bタイプ）

●右図に示す様に被防食体にM12、M16のボルトを溶接し、ZAPをナットで十分に締め付け、隙間をビニールパテやアスファルト等の絶縁物で充填します。この時ボルト、ナットには亜鉛めっきを施したものを使用します。

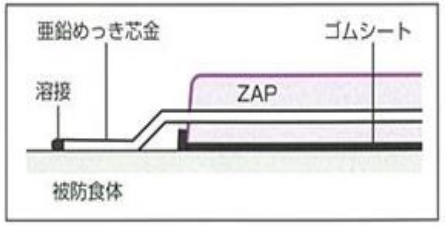
●ZAPの取り付け時に最も重要なことはZAPと被防食体との電気的接続を確実にすることです。この為錆びたボルト、ナットを使用したり、締め付け面に異物を挟み込まぬ様に注意して確実に締め付ける必要があります。

●ZAP表面は常に清浄な金属面が露出した状態で取り付けられることが必須で、これに塗装したり油を付着させたりすることは禁物です。



溶接固定式（Sタイプ）

●右図に示す様にZAP芯金の露出部分を被防食体に溶接します。

●ZAPの取り付け後、芯金露出部はその表面を塗装します。

●ZAP表面は常に清浄な金属面が露出した状態で取り付けられることが必須で、これに塗装したり油を付着させたりすることは禁物です。